

食品中の放射性物質対策

Q子：この間、健康診断でエックス線（レントゲン）撮影に行ってきました。

エックス線って放射線の種類なんですね。

博士：そうじゃ。CT検査やがんの治療など放射線は私たちの生活に活かされておるぞ。

Q子：う～ん。でも平成23年3月に原発事故がありましたし、食品に含まれる放射性物質のことは気になります。

それに、放射性物質のことは聞きなれない言葉が多くて、ちんぷんかんぷんです。



Q子。助手。
いつも前向き。



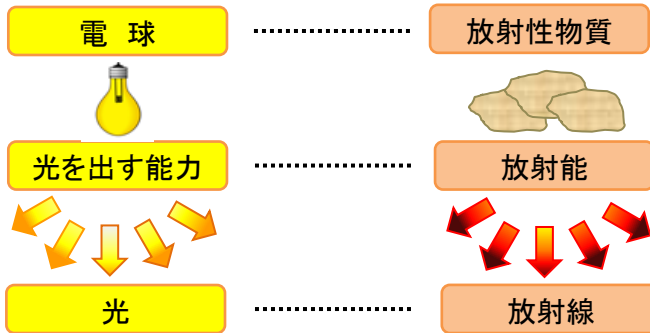
博士。
マイペース型。



ネコ。
しゃべれる。

放射性物質ってなに？

放射線を出す物質を「放射性物質」、放射線を出す能力を「放射能」といいます。電球に例えると、放射性物質が電球、放射能は光を出す能力、放射線は光といえます。

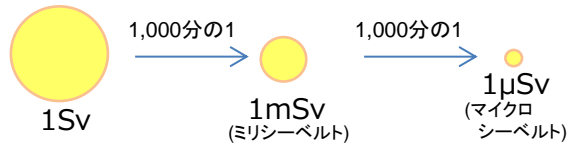


【単位について】

●Bq(ベクレル) 放射性物質が放射線を出す能力の強さを表す単位

●Sv(シーベルト) 放射線による人体への影響の大きさを表す単位

●大きさを表す単位
Sv(シーベルト)の場合



私が受けた胸部X線検査（1回）は0.06mSv なんだって！！

食べ物にはもともと、カリウム40という天然の放射性物質が含まれているんだニャ～。天然のカリウム40からの被ばく線量（1年分）は、約0.2mSvになるんだニャ～。



国や自治体（岐阜県）の取組み

Q子：食品中の放射性物質については、どのように考えたらいいのですか？

博士：厚生労働省では、より一層、食品の安全と安心を確保するために、平成24年4月から長期的な観点から新たな基準値を設定しておく。具体的には、放射性物質を含む食品からの被ばく線量の上限を、年間5ミリシーベルトから年間1ミリシーベルトに引き下げ、これをもとに放射性セシウムの基準値を設定しておく。

Q子：基準値??それが私たちの生活にどのように関係があるのですか？

博士：食品中の放射性物質の検査を国のガイドラインに基づき、地方自治体が行っておる。平成29年度には30万件以上の検査が行われており、現在は汚染が低下した結果、基準値を超えて検出されているのは一部の地域の野生きのこや山菜、野生鳥獣肉類などごく一部の品目だけじゃ。基準値を超えた場合には、地域や品目ごとに出荷が止められ、基準値を超える食品が市場に出回ることがないようにしておるんじゃ。

Q子：岐阜県でも検査を行っているんですか？

博士：岐阜県でも、県内産や東日本産の農畜水産物モニタリング検査を行っておる。そして、その結果をホームページなどを通じて公表しておるんじゃ。

Q子：情報を入手できるということは、安心につながりますね。

博士：氾濫する情報に不安を感じることもあるかと思うが、

正しい知識と情報を入力し、冷静に判断することが大切じゃ。

「食卓の安全・安心ニュース」でも定期的に結果をお知らせしているんだニャ～。
裏面に結果が掲載されているから、見てほしいニャ～。

食卓の安全・安心ニュースで知りたいテーマがありましたら、メールかFacebookでお寄せください。
生活衛生課メール：c11222@pref.gifu.lg.jp Facebookページ「岐阜県食品安全推進室」



食品中の放射性物質モニタリング検査

博士：県が行っている、主要な農畜水産物や県内に流通する東日本産食品の放射性物質モニタリング検査の結果をお知らせするぞ。放射性セシウムを指標としておるが、セシウム以外の影響も考慮して、基準値が設定されておるぞ。

県内に流通する東日本産の食品の検査結果（平成30年5月～平成30年7月）24検体

一般食品 品目名	地域	結果 (Bq/kg)	一般食品 品目名	地域	結果 (Bq/kg)	乳児用食品 品目名	地域	結果(Bq/kg) 放射性セシウム
		放射性セシウム			放射性セシウム			
りんご	青森県	<2.7	サンーレタス	長野県	<5.6	調整粉乳	栃木県	<5.9
		<3.2			<3.1			<5.4
さくらんぼ	山形県	<3.0	白菜		<3.1			
マコガレイ	宮城県	<3.3	チンゲンサイ	静岡県	<3.4	飲料水 品目名	地域	結果 (Bq/kg) 放射性セシウム
クロソイ		<2.9	牛乳 品目名	地域	結果(Bq/kg) 放射性セシウム			
サケ	<3.2	牛乳				岩手県	<1.6	ミネラルウォーター
さつまいも	茨城県	2.8	低脂肪牛乳	群馬県	<1.5	ナチュラル ミネラルウォーター	静岡県	
白菜		<3.5	<1.7	<1.5	<1.6			
みず菜		<3.1						
メロン		<3.4						

Bq/kg：「ベクレル パー キログラム」
1kg当たりの放射能の量を表す単位。

「<3.4」とは「検出下限値が3.4Bq/kgの検査で、放射性セシウムが不検出であること」を意味します。「3.4Bq/kg未満の放射性セシウムが検出された」という意味ではありません。（検出下限値は測定のために多少変動します）

【放射性セシウムの基準値】

（単位：Bq/kg）

食品群	一般食品	牛乳	乳児用食品	飲料水
基準値	100	50	50	10

※「地域」について、魚介類は水揚港所在地、ミネラルウォーター類は採水地、牛乳・調製粉乳は製造所所在地。

検査法：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」（H24.3.15）による

県内産肉用牛と農畜水産物の検査結果

県内産肉用牛の検査結果（平成30年4月～平成30年7月）

平成30年	4月合計	5月合計	6月合計	7月合計
検査頭数	991	861	849	1134
基準値超過(頭)	0	0	0	0

いずれも放射性セシウムは基準値(100Bq/kg)以下でした。



県内産農畜水産物の検査結果（公表日：平成30年8月30日）

品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)	品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)
			放射性セシウム				放射性セシウム
原乳	飛騨地域	H30.4.17	不検出	鮎	長良川水系	H30.6.28	不検出
	中濃地域	H30.4.18	不検出		飛騨(宮川水系)	H30.7.2	不検出
荒茶	揖斐(揖斐川町)	H30.5.22	不検出	アメリカナマズ	飛騨(飛騨市)	H30.7.2	不検出
	可茂(白川町)	H30.5.23	不検出	大麦	飛騨(高山市)	H30.7.24	不検出
たまねぎ	揖斐(大野町)	H30.6.4	不検出	だいこん	郡上(郡上市)	H30.7.24	不検出
ほうれんそう	飛騨(高山市)	H30.6.6	不検出	トマト	飛騨(高山市)	H30.7.24	不検出
小麦	西濃(海津)	H30.6.14	不検出		恵那(中津川市)	H30.7.25	不検出
えだまめ	岐阜(岐阜市)	H30.6.19	不検出		郡上(郡上市)	H30.7.25	不検出
にんじん	岐阜(各務原市)	H30.6.19	不検出		可茂(白川町)	H30.7.25	不検出
えだまめ	西濃(安八)	H30.6.19	不検出	なす	恵那(中津川市)	H30.7.25	不検出
なす	中濃(関市)	H30.6.19	不検出	なし	岐阜(瑞穂市)	H30.8.21	不検出
原乳	飛騨地域	H30.6.19	不検出	もも	飛騨(高山市)	H30.8.22	不検出
	中濃地域	H30.6.20	不検出				

最後までお読みいただきありがとうございました。

- 作物、野菜、果樹、魚類等：簡易検査(検出下限値25Bq/kg)
- 原乳、荒茶：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」（H24.3.15）による

